射水市立東明小学校 学校だより 第7号

東明っ子

11月

令和8年11月5日

1～4年生　校区内オリエンテーリング
10月22日(木)

東明っ子の成長(がんばり)

＜実施までの準備＞

【学校運営協議会委員の方々　コース決め】夏季休業中

本校の伝統行事の一つである校区内オリエンテーリングについての検討会を行いました。今年度から、校区の三つの地域を一つずつ巡る形に変更し、「七美コース」を巡ることに決めました。1～4年生全員が「七美コース」を巡るということで、コースの見直しが必要となりました。学校運営協議会の委員やコーディネーターの方々（主に七美地区）のお力をお借りして、史跡や施設の選定を行いコースの決定に至りました。

【4年生　下級生が安心して参加するための下見】10月1日(木)



この行事は、4年生がリーダーとして成長する大切な活動です。下級生の先頭に立って安全に歩くことができるように、4年生だけで実際にコースを歩きました。どの道を歩いて行くか、道のどちら側を歩くか、危険な場所はどこか、ポイントとなる場所はどこかを確認しながら歩きました。また、1年生のためにどのぐらいの速さで歩けばよいか、人数確認のときどのように報告すればよいかなど、当日に向けての気持ちを高めました。



【PTA・見守り隊・地域の方々　事前打合せ会】10月15日(木)

この行事の運営には、地域の方々やPTAの方々にご協力をいただいています。安全指導に立つ方の担当場所を決めたり、事前にコースを下見して、危険がないか点検してくださったりしました。事前打合せ会では、交通安全指導をしてくださる方々にお集まりいただいて、コースの説明と、留意点をお伝えし、ご協力をお願いしました。交通量の多い道路の歩道の確認や路肩の広さ、横断歩道での誘導の仕方など、きめ細かく確認することができました。また、同じコースを順周りと逆回りで歩くため、すれ違う際の歩くスペースの確保についても、打合せすることができました。

＜当日＞

1日延期となりましたが、さわやかな秋晴れのもと、1年生から4年生までの縦割り班で実施しました。4年生の進行で開会式を行った後、各班、4年生を先頭にスタートしました。コース上に設定された各ポイントでは、施設の名前やその場所にあるものの名前に答えたり、史跡や施設を見学してお話を聞かせていただいたり、班のメンバーで歌を歌ったりしました。コースの途中には、見守り隊や協力員の方々、PTAの方々が立ってくださり、子供たちの安全を見守ってくださいました。

この活動を通して、地域の方々と触れ合い、それぞれのポイントで地域の特色や伝統を学ぶことができました。4年生が中心となって互いに声をかけ合い、班員をまとめ、全員が無事に学校に戻ってきました。目当てを達成することができた子供たちの表情はとても晴れやかで、心に残る活動となったようです。4年生のリーダーとしての成長も感じることができました。安全な活動となるようたくさんの方々に支えていただきました。ご協力いただきました皆様方、子供たちの心に残る有意義な活動になりましたことを心より感謝申し上げます。


〈開会式〉


〈道路を歩く様子〉


〈柳瀬新の神社〉


〈七美二丁目公園〉


〈結果発表・表彰式〉

【１年生　生活科　あきをたのしもう】10月６日(火)～



どんぐり、まつぼっくり、落ち葉などの「秋のもの」を利用したおもちゃづくりに取り組んでいます。まず、10月６日(火)に、学校支援ボランティアの方に参加していただいて足洗潟公園へ「秋みつけ」に出かけました。おもちゃづくりに必要な「秋のもの」をたくさん集めてきました。そして、それらのものを利用して、どんぐりごま、マラカス、まつぼっくりけん玉、どんぐり迷路等をつくりました。友達のつくったおもちゃで試し遊びを行い、すてきなところや工夫したらよいところを伝え合いました。完成後、互いのおもちゃで遊びました。このあと、海老江こども園の年長さんにも遊んでもらう予定です。



【２年生　生活科　地いきたんけん】10月29日(木)～



自分が住む地域で暮らす人々と関わることで、地域のよさに気付くこと、東明地区のことがもっと好きになることを目標として、地域の探検に出かけました。一回目は、学校支援ボランティアの方と一緒に、海老江地区に出かけました。パンドアール、加茂神社、海老江コミュニティセンター、まつり資料館、



海老江郵便局へ行きました。それぞれの施設でどのような仕事をしているか、どのような人たちが利用しているかなど、子供たちからの質問に丁寧に答えてくださいました。海老江地区のよさをたくさん知ったり見付けたりしました。今後、七美地区と本江地区の探検にも出かける予定です。

【３年生　校外学習　ヤマサン食品工業・市役所・消防署】10月15日(木)

社会科の学習で、三つの施設の見学に出かけました。それぞれの場所で働く方々の仕事の様子を見学したり、仕事の工夫等についての話を聞いたりしました。ヤマサン食品工業では食品加工している工場の様子を、市役所では庁舎内の各階で働いておられる方々の様子を、消防署では通信指令室や消防車や救急車の装備を見学しました。たくさんの質問にも分かりやすく丁寧に答えていただきました。普段は、なかなか見ることができない場所を見学させていただき、子供たちは、驚きと感動を味わいました。





【５年生　総合的な学習の時間　園児との交流】10月13日(火)～



一学期には、体に障がいを抱えながら生活しておられる方の話を聞いたり、高齢者の疑似体験等に取り組んだりしました。そして、二学期は自分たちより年下の園児と交流するため、海老江こども園に出かけました。今回は初めての交流でした。事前に、自分の兄弟や１・２年生を想定して、どのような関わり方をすればよいか考えました。園児が楽しい時間を過ごすことができるよう、工夫して臨みました。園児にも分かるような名札をつくったり、遊びの説明や進め方、使う道具等の準備を整えたりして当日を迎えました。園児が遊びに夢中になっている様子に、子供たちは充実感と満足感を味わいました。



【６年生　国語・総合的な学習の時間　ご高齢の方と関わろう】10月中旬～





一学期は、認知症サポーター養成講座を受講し、相手の立場や思いを聞きながら関わり方を考えていく学習に取り組みました。そして、二学期は七美地区にあるケアハウス万葉に出かけ、高齢の方々と実際に交流する活動に取り組みます。国語科「目的や条件に応じて話し合おう」の学習と関連付けて、交流会での交流内容について話合いを進めました。高齢の方々と楽しい時間を過ごすことを目標に「主張」「理由」「根拠」をはっきりと伝えながら話し合いました。各班ごとに交流内容が決まり、必要なものを制作しています。交流会当日の高齢の方々の笑顔を楽しみにして、準備をしています。

